

2006年7月18日

大金総合空調（上海）が「上海市身障者職業実習基地」として認定される ～外資系製造業では初めて～

ダイキン工業株式会社（本社：大阪市、社長：岡野 幸義）の海外子会社である大金総合空調（上海）有限公司（本社：上海市、代表者：檀野 博）は本日、上海市政府の身障者総合管理機関「上海市身障者連合会」より「上海市身障者職業実習基地」の認定を受けたことから、同社において認定授与式と看板授与式を行いました。

上海市にある外資系企業で同認定を受けたのは、マクドナルドとフランス系ホテルに次いで3番目ですが、外資系の製造業では大金総合空調（上海）有限公司が初めてとなります。

同社は「上海市身障者職業実習基地」の看板を掲げることにより、上海市認定の“身障者のための技能訓練センター”となります。身障者に対し、半年間、実習の機会を提供することで、社会や企業等を知る貴重な社会勉強の場となり、働く意欲の向上や自立能力の成長を促すなど社会貢献活動にもつながると考えています。さらに、実習生を積極的に採用していくことで、身障者の雇用を促進してまいります。

当社は、2005年4月に「中国事業10周年記念事業」の一環として、中国に根ざす企業を目指し、本格的な社会貢献活動に着手しました。その取り組みの一つとして、2006年2月に、大金総合空調（上海）有限公司の分工場内に、身障者が主体となる専用ラインを設けました。現在46名の身障者が従業員として業務に携わり、身障者が主役となって生産性のある仕事の改善を日々行っています。今回の認定で、約15名の実習生を半年間受け入れる計画です。

中国において、これらの取り組みを短期間で展開し「上海市身障者職業実習基地」の認定を受けることができたのは、1993年に、当社が大阪府と摂津市ともに設立した重度障害者多数雇用事業所・株式会社ダイキンサンライズ摂津（本社：大阪府摂津市、代表者：應武 善郎）での実績があったからだと考えます。

当社は「人を基軸に置いた経営」というグループ経営理念に基づき、様々な人の個性を認め合いながらチャレンジすることで、成長が促進されるという考え方をもっています。ダイキンサンライズ摂津では、自らの努力と相互協力により、経済的自立を目指すことや、生産活動を通じて自己の成長と社会的貢献を行うことなどを基本方針としています。「障害も個性」と考え“自己責任”を求めていくことで、やりがいをもって働いてもらえるような環境づくりを心がけています。

これからも、このような経験を活かして、ダイキンサンライズ摂津のノウハウを、中国のみならず他のグローバル拠点へも展開・伝承し、地域に開かれた企業を目指してまいります。

【大金総合空調（上海）有限公司の概要】

1. 会社名：大金総合空調（上海）有限公司
（英文名：DAIKIN AIR CONDITIONING SYSTEMS (SHANHAI) CO., LTD.）
2. 所在地：中国上海市
3. 資本金：22億円
4. 出資比率：ダイキン工業100%
5. 会社設立：2003年7月
6. 代表者：董事長 檀野 博
7. 事業内容：家庭用、業務用空調機器等の生産
8. 従業員：約500名（2006年3月末現在）
9. 身障者業務：梱包材組立。今後、配管・電装品・ファンの組立等に業務内容を拡大予定。

【ダイキンサンライズ摂津の概要】

1. 会社名：株式会社 ダイキンサンライズ摂津
2. 所在地：大阪府摂津市
3. 資本金：2億円
4. 出資比率：大阪府44% 摂津市5% ダイキン工業51%
5. 会社設立：1993年5月
6. 代表者：社長 應武 善郎
7. 事業内容：油圧機器、空調機器などの部品を製造
8. 従業員：56名（内；障害者51名／2006年6月末現在）
 肢体不自由者23名、聴覚障害者15名、知的障害者11名、視覚障害者1名
 精神障害者1名（内 重度障害者43名）

以上



「上海市身障者職業実習基地」の認定書を受ける檀野・大金総合空調董事長（左）
（2006年7月）



大金総合空調（上海）で働く従業員（2005年12月）

●報道機関からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社

【本 社】〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号（梅田センタービル）
TEL (06)6373-4348（ダイヤルイン）
広報部長 芝 道雄

【東京支社】〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号（JR品川イーストビル）
TEL (03)6716-0112（ダイヤルイン）
広報部 東京担当部長 井上武郎